

第1回検討会の主な意見

第1回検討会にて出された主な意見について見直し対象別に整理した。

《管理水準の見直しの視点》…ランクの当てはめを再確認する

- 前回対象外であり利用が多い路線への対応（三山台、トムラウシ短縮路）
- 歩道通行止め（崩落等）、管理者不在区間への対応（廃道、協働型管理等）
- 利便性の変化による不整合（林道通行止め等アクセス変化）
- 野営指定地、避難小屋、トイレを含んでの評価
- 荒廃の進行による不整合（保全対策ランクの不整合）

《技術指針見直しの視点》…管理水準との対応を進める

- 管理水準と技術指針との対応
- 過剰整備にならない等、整備実施箇所の評価
- 泥濘の取り扱い、対処方法の整理
- 管理水準のランクに対応したマーキングの仕方、刈払い方等の整理
- 技術の伝承

《普及の方法》…一般登山者への活用・普及を進める

- 利用者にとってわかりやすい設定
 - 海外の事例を参考にする（ニュージーランド、台湾等）
 - 全国での統一を図る
- 利用者にとってわかりやすい表示法
 - 手に入れやすい方法、現地とマップの表記統一等
 - 標識の整備（多言語表記、色分け等）
- 利用者の級分け、利用の分散

《その他》

- 管理に柔軟に対応できるシステムをつくる
- 遭難対策（エスケープルート）